【資料3】

第1回物部川地域アクションプランフォローアップ会議資料 平成28年9月2日

第3期物部川地域アクションプランの進捗状況等について

物部川地域アクションプランの進捗状況等

H 2 8 . 9 . 2 物部川地域本部

1 地域アクションプランの上半期の実施状況(総括)

(1)総評

物部川地域では、27件のアクションプランを推進しており、アドバイザーの導入や産振補助金導入 に向けた検討、各種研修会への参加など、事業主体の実情に沿った支援を行っている。

農業分野では、日本一の生産量を誇るニラ、シシトウ、ユズ(青果)等の生産拡大に取り組んでいる他、今年度新たにアクションプランに位置付けたヤギミルクの増産の取り組みでは、産振補助金を活用した畜舎の増築に向けた事業計画づくりを進めている。

林業分野では、従来からの森の工場による施業地の集約化や高性能機械の導入により、原木の増産が順調に進んでいる。

水産業分野では、シイラ加工品の増産に向けた、ヘッドカッターの導入や加工職員の雇用により、生産体制が強化された。

商工業分野では、南国市において、海洋堂と連携した地域振興を進めており、本年7月11日に海洋堂の進出等に係る協定を締結したところである。また、海洋堂の誘致を商店街の活性化につなげるため、南国市商工会が中心となり、商店街や学校等を巻き込んだジオラマづくりや展示会等の開催を企画している。香美市では、チャレンジショップのチャレンジャーの確保に向けて広報を強化するとともに、チャレンジショップ卒業生や移住希望者の創業を見据えて、空き店舗所有者の意向調査に取り組んでいる。

また、ヤ・シィパークでは、産振補助金を導入し施設整備を行った氷菓や焼き菓子を販売する新規 店舗が、7月23日にプレオープンした。

観光分野では、従来の高知市を含む4市の広域観光の取り組みに加え、物部川流域3市の観光関係者等で組織する「物部川DMO協議会」が設立され、パイロットイベントの開催など、交流人口の拡大に向けた取り組みを進めることとしている。

(2) 具体的な動き

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
No.1 ニラの産地力強化「日本一のニラ産地の	[目標(H31 園芸年度)]
維持・拡大へ向けた仕組みづくり」(香南市、	ニラ販売額:29.7 億円 <h27 億円="" 園芸年度:27.1=""></h27>
香美市)	[H28 園芸年度到達目標]
	ニラ販売額:27.8 億円
《事業主体》	[取組状況]
・ J A 土佐香美	・ニラ販売額(H27.8~H28.6月): 21.7 億円
	(前年同期比 98.1%)
	・産地パワーアップ事業の農家説明会(3 回)を開催し、省
	力化に向けた調整作業機械導入計画(15台)を申請
	・調整作業機械導入農家(5件)から活用状況を聞き取りし、
	導入効果や課題を情報収集

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	・規模拡大志向農家への補助事業説明会を開催(5/25 22
	名) し、産地パワーアップ事業でハウス整備計画 (56a) を申
	請
	[課題と今後の対応]
	・生産者の高齢化
	⇒指導農業士の選定等新規就農者の受入体制の強化
	・調整作業労力の確保と労働力の軽減
	⇒国庫事業を活用した調整作業機械の導入
■No. 2 南国市の園芸基幹品目シシトウの振	[目標(H31 園芸年度)]
興 (南国市)	J Aシシトウ出荷量:760 t <h27 t="" 園芸年度:679=""></h27>
	[H28 園芸年度到達目標]
《事業主体》	J Aシシトウ出荷量: 700 t
・JA南国市	[取組状況]
・JA長岡	・3JA合同会議の開催(2回)
・ J A十市	・産地ビジョン作成の合意
	・炭酸ガス施用実証ほの承諾(1ヶ所)
	・3JA合同の出荷場巡回検査(1回)
	・新規栽培者の栽培管理及び経営改善に向けた巡回調査(4
	回)
	[課題と今後の対応]
	・出荷量の増加及び販売額の維持
	⇒環境制御技術の導入促進及び担い手の育成
	⇒3 J A生産者大会開催に向けての支援
■No.3 還元水を活用した野菜の生産体制の	[目標(H31)]
構築とブランド化(南国市)	協力農家の戸数:7戸(H28~31 累計) <h27:3戸></h27:3戸>
(/-t->)(/-	「還元野菜」の売上:10,000 千円 <h27:1,200 千円=""></h27:1,200>
《事業主体》	機能性に基づく差別化ができた品目数:3品目
・JA南国市出資農業生産法人㈱南国スタイ	(H28~31 累計) <h27:0 品目=""></h27:0>
N	[H28 到達目標]
・㈱トリムエレクトリックマシナリー	協力農家の戸数:0戸
・高知大学	「還元野菜」の売上:2,500 千円
	機能性に基づく差別化ができた品目数:1品目
	[取組状況]
	・還元野菜プロジェクト会議の開催 (6/23):
	クラスター計画における地域AP取り組み内容の確認
	・葉物野菜の栽培計画作成
	・還元野菜プロジェクト会議の開催 (7/11):
	新たな還元野菜生産者の掘り起こしの必要性を確認
	・還元野菜生産者会議(7/27)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	[課題と今後の対応]
	・還元野菜販売先の拡大
	⇒直販所でのコーナー設置に向けた協議
■No.5 生産から販売までのユズの総合的な	[目標 (H31)]
産地強化対策 (香美市)	ユズ販売額:5.2億円 <h27園芸年度:5.2億円></h27園芸年度:5.2億円>
	[H28 到達目標]
《事業主体》	ユズ販売額:5.2億円
・香美市	[取組状況]
・JA 土佐香美	・産地協議会の開催(4/8、5/10、6/10、7/12、8/8、25 6回)
	・先進事例調査の実施(7/11)
	・総会の開催(8/18)
	・農地集約に向けたアンケート調査の実施(1地区 実施中)
	・担い手への園地流動化に向けたアンケート調査の実施(部
	会員 実施中)
	[課題と今後の対応]
	・担い手の確保
	⇒受入体制強化に向けた指導農業士の増員(2名)
■No.6 「なの市」「なのカフェ」の売上拡大	[目標 (H31)]
による農家所得の向上(南国市)	直販所等の売上高:171,000 千円 <h26:171,000 千円=""></h26:171,000>
	直販所等の雇用者数:32 人 <h26:32 人=""></h26:32>
《事業主体》	[H28 到達目標]
・JA 長岡	直販所等の売上高:160,000 千円
・㈱なの工房	直販所等の雇用者数:31人
	[取組状況]
	・直販所等の売上高(4~7月): 51,824 千円
	(前年同期比 85.5%)
	・3周年記念イベント開催
	・サーモンパーク千歳への出品
	[課題と今後の対応]
	・カフェ部門の強化
	⇒ランチメニューの充実
■No.8 地元野菜の消費拡大による地域農業	[目標(H31)]
の活性化 (南国市)	学校給食における地元野菜の供給金額(割合):
	6,455 千円(25%) <h26:5,373 千円(20.81%)=""></h26:5,373>
《事業主体》	業務筋への供給:25 事業体 <h26:20 事業体=""></h26:20>
・JA南国市出資農業生産法人㈱南国スタイ	[H28 到達目標]
ル	学校給食における地元野菜の供給金額(割合):
・農家レストランまほろば畑	6, 455 千円(25%)
・南国市	業務筋への供給:25事業体

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
・道の駅南国風良里	[取組状況]
	・学校給食の配送体制の強化(2 人→3 人)
	・農家レストラン開店日 10日 (4/1~7/19):
	来店者数 1,872 人(10 日分集計)
	・高校生レストランの開催(8/9): 来店者数 190 人
	[課題と今後の対応]
	・農家レストランの新規グループ(たちばな)の自立的運営
	への移行
	⇒課題の洗い出し及び運営メンバーの拡充
■No.9 農園レストランによる地域食材の消	[目標 (H31)]
費拡大 (南国市)	売上高:200,500 千円 <h26:0 円=""></h26:0>
	食材の地産地消率:83% <h27:83%></h27:83%>
《事業主体》	[H28 到達目標]
(株)ナイフアンドフォークカンパニー	売上高:175,000 千円
	食材の地産地消率:83%
	[取組状況]
	・売上高:174,303 千円(H27.10~H28.6月)
	・県内産食材の地産地消率:83.03%
	・地元食材(ヤギミルク、シャモ肉等)を活用したメニュー
	の提供
	・庭園の整備(子ヤギのレンタル(週末)、のぼり旗、櫓の
	整備等)
	[課題と今後の対応]
	・売上高の維持
	⇒新たな企画等の実施(日替わりランチのバリエーショ
	ン増や夏休みお子様フェアの開催等)
■No.10 加工品販売による夜須地域の活性化	[目標 (H31)]
(香南市)	加工品販売額:1億円 <h26:0.96億円></h26:0.96億円>
	[28 到達目標]
《事業主体》	加工品販売額:0.96 億円
・協同組合やすらぎ市	[取組状況]
	・加工品販売額(4~7月): 3,336万円(前年同期比 100%)
	・新商品の開発、販売(こじゃんとしょうがパン、プルアパ
	ートブレッド)
	・6 次産業化アドバイザーとの店舗コンセプトの再確認に向
	けた意見交換
	・加工品製造計画及び月次実績の検討
	・再ブランド化に向けたアドバイザーを交えた店舗コンセプ
	トの検討
	・SNSによる顧客への情報発信(22回)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	[課題と今後の対応]
	・既存商品のブラッシュアップ、新商品の開発、再ブランド
	化に向けたコンセプトの再構築
	⇒6 次産業化アドバイザーの活用、アドバイスの実践
■No.11 「ごめんケンカシャモ」のブランド	[目標 (H31)]
化の取組 (南国市)	売上高:65,000 千円 <h26:21,553 千円=""></h26:21,553>
	ごめんケンカシャモ提供店舗数:20店舗(累計) < H26:
《事業主体》	19 店舗>
・企業組合ごめんシャモ研究会	シャモ目標飼育羽数:3,000 羽 <h26:1,859 羽=""></h26:1,859>
・南国市商工会	[H28 到達目標]
・南国市	売上高:50,000 千円
	ごめんケンカシャモ提供店舗数:20店舗(累計)
	シャモ目標飼育羽数:3,000 羽
	[取組状況]
	・シャモスキやきセット販売数(4~7月): 86 セット
	・シャモ鍋セット販売数(4~7月): 156 セット
	・各種イベント出展(3回)
	・総会(1 回)、定例会(7 回)の開催
	・食鳥処理施設整備に向けて、ものづくり出前相談会に参加
	(7/7)
	[課題と今後の対応]
	・シャモ肉の安定供給量の確保
	⇒H27 に直営鶏舎の改修を実施、飼育マニュアルに基づ
	く生産管理の徹底
■No. 12 ヤギミルクの生産体制強化及び流通	[目標(H31)]
促進事業 (南国市)	売上高:22,500 千円 <h26:1,800 千円=""></h26:1,800>
	[H28 到達目標]
《事業主体》	売上高:5,400 千円
・川添ヤギ牧場	[取組状況]
	・ビジネスプラン作成に向けた産振アドバイザーの導入(4
	回 全5回予定)
	・ひまわり乳業がヤギミルクの販売開始(5/16~ いかりス
	ーパー (関西)、サニーマート (県内))
	・パート雇用 3 名 (6 月~)
	[課題と今後の対応]
	・ヤギミルク生産量の増加
	⇒産振補助金活用による畜舎整備

項目 取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 ■No.13 民有林における原木の増産(物部川 「目標(H31)] 地域全域) 原木生産量(民有林のみ): 50,000 m < H26: 35,887 m > [H28 到達目標] 《事業主体》 原木生産量(民有林のみ): 47,000 m3 各森林組合 「取組状況] • 林業事業体等 ・原木生産量(4~6月): 13,874 m³ (前年同期比 151%) ・市町村、森林組合、事業体への補助事業等の説明会の開催 (5/11)・境界明確化事業の説明会を開催し(5/14)、9名から施業 実施の同意 [課題と今後の対応] 原木の安定供給 ⇒安定的な事業地の確保と担い手の育成 ■No. 14 シイラ等の加工商材活用(香南市) [目標 (H31)] シイラ加工事業の販売額:20,000 千円 《事業主体》 <H26:16,011 千円> · 高知県漁協手結支所 新たな魚種の取扱い尾数 (新規): 3,000尾 [H28 到達目標] シイラ加工事業の販売額: 22,000 千円 新たな魚種の取扱い尾数 (新規):300尾 [取組状況] ・シイラ加工事業販売額 (4~7月):17,043千円 (前年同期比 217%) ・ヘッドカッターの導入 (6/27 県補助事業活用) ・臨時職員の雇用(6月~) [課題と今後の対応] ・ 生産体制の強化 ⇒取扱量の増加に向けたヘッドカッターの活用及び臨 時職員の雇用による加工部門の強化 ・衛生管理の向上 ⇒「高知県食品衛生高度管理手法」に基づく自主管理マ ニュアルの順守 ■No.15 地域の特産品づくり [目標(H31)] ~農産物加工への取組~(南国市) 地域資源を活用した新たな特産品数:10品目(H28~31累 計) <H26:0品目> [H28 到達目標] 《事業主体》 地域資源を活用した新たな特産品数:3品目 ・なんこく空の駅推進協議会・西島園芸団地

など既存企業・組織・グループ、新しい組織・

項目 取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 グループ 「取組状況] ・JA南国市出資農業生産法人㈱南国スタイル ・6 次産業化等推進事業費補助金(市単)の「南国FOOD · 南国市商工会 PLUS (H28.4月設立)への交付決定:6次産業化推進に · 南国市観光協会 向けた相談窓口、受託のワンストップ化 ・特産品開発事業費補助金(市単)採択2件:ヤギミルクを 使ったアイスクリーム開発、稲生産ワインの販路拡大 [課題と今後の対応] ・プレーヤーの発掘・育成 ⇒特産品開発事業費補助金による商品開発等への支援 ■No.16 海洋堂ファクトリーと連携・連動し [目標(H31)] た「ごめん」の賑わいづくり(南国市) 空き店舗活用数:7件(累計) <H26:1件(累計) > [H28 到達目標] 空き店舗活用数:4件 《事業主体》 · 南国市商工会 [取組状況] • 南国市 ・㈱海洋堂と南国市が連携協定を締結(7/11) · 南国市中心市街地活性化推進協議会 ・南国市中心市街地活性化推進協議会を開催し(6/13)、今 年度の活動内容を承認(フィギュア・ジオラマ教室の開催、 • ㈱海洋堂 大型造形物の制作、作品の展示会の開催、ハガキでごめんな さい全国コンクールの拡充 (新たに「メールでもごめんなさ い」を募集)等) ・ジオラマ制作に向けた協議(6/2海洋堂、奇想天外、商工 会、6/7 後免野田小学校、高知東工業) ・南国市によるワンダーフェスティバル視察 (7/24) ・ごめんの軽トラ市(第21回)の開催(5/15 1,800人) 「課題と今後の対応] ・海洋堂のファクトリー誘致に向けたスケジュール、役割分 担の確認 ⇒海洋堂を訪問し、市の想定スケジュール等を提案 ■No.17 地域産品を活用したヤ・シィパーク [目標(H31)] を核とする地域の活性化(香南市) 加工所兼店舗の売上高:54,193 千円<H27:0 円> [H28 到達目標] 加工所兼店舗の売上高:47,934 千円 《事業主体》 ・(株)ヤ・シィ [取組状況]

7

ージャー1名、パート1名)

・各種研修会への参加

・産振補助金を活用した加工所兼店舗の整備(5月)

・店舗スタッフの雇用3名(店長兼工場長1名、フロアマネ

• 香南市

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	店長:HACCP研修他
	フロアマネージャー:土佐FBC他
	・フルーツアイスバー&スイーツカフェ「mana ma
	na (マナマナ)」オープン (7/23)
	・土佐カントリークラブ (香南市)、デュロックファーム (四
	万十町) でアイスバー3 種限定販売
	・大阪市のレストランでアイスバー8 種限定販売
	・ランチメニューの提供 (9/1~)
	[課題と今後の対応]
	・店舗運営体制の確立 (マンパワーの確保)
	⇒ハローワークを通じた募集(継続)
■No.20 香美市における特産品づくりの推進	[目標 (H31)]
(香美市)	開発商品売上高:10,000 千円(17 商品) <h26:8,717 td="" 千<=""></h26:8,717>
	円(14 商品) >
《事業主体》	[H28 到達目標]
・(一社)香美市観光協会	開発商品売上高:8,800 千円(15 商品)
・(協)韮生の里	[取組状況]
・奥ものべじじばばあんぜん会	・6 次産業化セミナーに「(協) 韮生の里(にろうまいこ)」
・コハマ農産物直販所	が参加
	・6 次産業化アドバイザーの導入(コハマ農産物直販所:新
	商品のパッケージデザイン等)
	・香美市特産品振興事業費補助金(市単)の採択:1 件
	・「べふ峡温泉スプリングフェスタ (4/29)」でのシカ肉商品
	の販売・PR等各種イベントへの出展
	[課題と今後の対応]
	・新商品の開発、既存商品のブラッシュアップ
	⇒6 次産業化等の支援策の活用
■No. 22 土佐山田えびす商店街を中心とする	[目標 (H31)]
地域の活性化 (香美市)	空き店舗を活用した新規開業:16件(H28~31累計) <
	H27:3件>
《事業主体》	[H28 到達目標]
・香美市商工会	空き店舗を活用した新規開業:4件
・えびす街協同組合	[取組状況]
・地域活動団体	・チャレンジショップの運営(1 店舗営業)
・香美市	・チャレンジショップ先進地視察 (6/17)
	・チャレンジショップ運営委員会開催(6/23、7/21)
	・えびす商店街活性化検討委員会開催 (6/23)
	(週一定例会(わりことし達の街おこし隊)を開催し、賑わ
	いづくりに向けたアイデア出し、企画づくり(6月~))

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	[課題と今後の対応]
	・チャレンジャーの獲得
	⇒募集チラシの配布などPR強化
	・チャレンジショップ卒業生や移住希望者の受け皿づくり
	⇒NP0法人「いなかみ」との移住希望者に関する情報
	共有及び集落支援員が主体となった空き店舗所有者
	の意向調査→空き店舗バンク(貸し付け条件、賃料等)
	の作成、情報発信
■No. 23 広域観光の取組の推進(物部川地域	[目標 (H31)]
全域)	観光客入込数:140.5万人 <h26:132.1万人></h26:132.1万人>
	[H28 到達目標]
《事業主体》	観光客入込数:135.7万人
・高知中央広域観光協議会のうち、南国市、	[取組状況]
香南市、香美市、(一社)南国市観光協会、(一	・高知中央広域観光協議会総会開催(5/16)
社)香南市観光協会、(一社)香美市観光協会	→事業計画、予算案の承認(サービスエリア・道の駅への
	パンフレットの配布、圏域下見研修の実施、観光・物産展
	への参加等)
	・物部川DMO協議会設立総会(6/30)
	※以降、毎月、月例会を開催
	・物部川流域フェスタイベント部会の開催 (8/9)
	[課題と今後の対応]
	・DMO協議会による具体的な取り組みの実践
	⇒協議会の運営を担うDMCを設立し、パイロットプロ
	ジェクトの検討、実施
■No. 24 南国市の地域資源を活用した参加型	[目標 (H31)]
観光の推進 (南国市)	主要4観光施設の観光客入込数:555,000人 <h26:539,000< td=""></h26:539,000<>
	人>
《事業主体》	[H28 到達目標]
• (一社) 南国市観光協会	主要4観光施設の観光客入込数:555,000人
・市内各観光に関わる企業・団体・グループ	[取組状況]
	・主要4観光施設の入込数(1~5月): 257,698人
	(前年同期比 98.3%)
	・各種イベントの開催
	岡豊山さくらまつり・土佐の食 1 グランプリ (4/2~4/3)
	: 8,000 人
	ごめんな祭(5/8): 2,700 人
	長宗我部フェス(5/14): 2,800 人
	土佐のまほろば祭り(8/2): 9,000 人
	・ごめん・ありがとうプロモーションにより作成したPR動
	画公開 (4/14~)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	・AR アプリ開発に向けた市内モデルコースの視察(5/31)
	・南国市クラスター協議会設立に向けた協議 (6/24)
	[課題と今後の対応]
	・体験型メニューの充実
	⇒クラスター協議会での周遊コースの造成
■No. 25 体験観光等の旅行商品化と販売の推	[目標(H31)]
進・地域の観光情報の発信(香南市)	観光客入込数:55万人 <h26:51.8万人></h26:51.8万人>
	[H28 到達目標]
《事業主体》	観光客入込数:70万人
• (一社) 香南市観光協会	[取組状況]
・香南市	・モニターツアーの開催:4回、参加者のべ31人
・香南市歌舞伎でまちおこし実行委員会	・歌舞伎によるワークショップ等の開催:22回、参加者の
・地域の体験メニュー等提供団体	べ 535 人
	・香南市観光施設連絡会(クラスター協議会の位置づけ)を
	開催し(5/20、6/16、8/5)、歴史のリアル化、クラスター化
	について協議
	[課題と今後の対応]
	観光協会の体制強化
	⇒事務局長の雇用及び旅行業務取扱管理者の確保
■No. 26 三宝山プロジェクト (香南市)	[目標(H31)]
	観光客入込数:20万人 <h27:0人></h27:0人>
《事業主体》	[H28 到達目標]
・香南市	_
・民間事業者(予定)	[取組状況]
	・シャトー三宝の耐震診断の発注(工期 6/10~12/12)
	[課題と今後の対応]
	基本計画の策定
	⇒27 年度の「基本構想磨き上げ検討委員会」でとりま
	とめたエリア活用の方向性をもとに、民間事業者が参
	画する検討委員会を立ち上げ、協議
■No. 27 香美市における滞在型・体験型観光	[目標(H31)]
の推進(香美市)	主要3観光施設の入込数:300,000人 <h26:264,593人></h26:264,593人>
	[H28 到達目標]
《事業主体》	主要3観光施設の入込数:282,000人
・香美市	[取組状況]
• (一社) 香美市観光協会	・観光協会事務局を移転し、「香美市インフォメーション」
・地域内の観光施設及び体験型観光メニュー	に窓口業務専門員を2名雇用
等の提供団体	・「シカニクの日ベふ峡温泉スプリングフェスタ」の開催
	(4/29):参加者 873 人

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	・「塩の道 Jazz Live うぉーく」の開催(4/23):参加者
	67 人
	[課題と今後の対応]
	観光協会の体制強化
	⇒インフォメーション機能の強化
	→旅行業3種登録による旅行商品の造成

2 平成28年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況(交付決定又は採択事業)

単位:千円

取組	事業概要	総事業費(補助金額)
該当なし		

- 3 地域アクションプランの追加、修正、削除(予定)項目 該当なし
- 4 県民参画に向けた取組
 - ・企業訪問における地域アクションプランの制度説明(5/30)
 - ・行政事務地域連絡会議における地域アクションプランの概要説明 (6/3)
 - ・四国銀行との連絡会における第3期産業振興計画及び地域アクションプランの説明(7/15)
- 5 相談案件:4件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	4/19	食品加工	ワイン醸造所整備に向けた候補地の選定
2	5/2	農業	直販所の拡充
3	5/19	観光	物部川流域でのサイクリングメニューづくり
4	6/28	食品加工	グァバを原材料とする加工品づくり